

旧鶴見工業高等学校跡地（西側）公募売却の 事業予定者を決定しました！

旧鶴見工業高等学校跡地（西側）の課題解決型公募による売却（平成 29 年 2 月 24 日 再公募開始）において、**1 件の応募があり**、横浜市保有資産公募売却等事業予定者選定委員会（以下「委員会」という。）の審査を経て、次のとおり**事業予定者を決定**しましたので、お知らせします。

課題解決型公募について

公募の前に民間事業者の皆様との対話を取り入れ、適切に市場を把握しながら、地域の課題解決につながる提案を促す公募手法です。



<土地の概要>

所在	鶴見区下野谷町三丁目 88 番 1
地目・地積	学校用地 ・ 4,061.15 m ² (実測)
用途地域等	準工業地域 (建ぺい率 60%/容積率 200%) ほか
公募売却価格	1,009,601,890 円

<主な事業提案の内容（公募条件）>

募集用途	周辺環境と調和し、生活利便性向上に寄与する商業施設を含む建築物
附帯設置を要する施設	・地域交流施設 ・地域防災及び地球温暖化対策に供する施設

・事業予定者

大阪市北区梅田三丁目 3 番 5 号
大和ハウス工業株式会社

・提案内容

商業施設（5 店舗：ミンスパー・ドラッグストア・金融機関・クリーニング店・飲食店）
有料老人ホーム（100 床）、病院関連施設
地域交流施設（1 階、249.21 m²）
（構造：鉄骨造 5 階建て）

・今後のスケジュール（予定）

平成 29 年 9 月 土地売買契約締結
平成 30 年度内 しゅん工

委員会における審査講評（要旨）

- ・ 応募者（事業予定者）の提案は、商業施設をはじめ多用途から構成された複合施設であり、1 階に複数の店舗が並び、生活利便性向上への対応が図られています。地域交流施設は、同じく利用しやすい 1 階に十分な面積を確保しており、にぎわいの向上という地域課題に積極的に取り組む提案であると評価できます。
- ・ あわせて、有料老人ホーム及び東側土地に開設予定の病院の関連施設を設ける計画であり、賃借する事業者が見込まれている用途も多く、実現可能な提案であるといえます。
- ・ 建築計画は、周辺環境に一定の配慮が認められます。今後、計画を具体化するに当たり、敷地北側の公園整備も意識した更なる緑化の検討を望みます。
- ・ この提案が実現することで、新たな人の流れが生まれ、鶴見小野駅周辺のにぎわい形成が期待されます。

委員会の答申、公募経緯（東側土地含む）及び跡地全体の利活用計画は、資産経営課のホームページで御覧いただけます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/toti/hoyutochi>

お問合せ先

財政局資産経営課長 水口 浩之 Tel 045-671-2198